



高梁市議会議長
宮田 公人

令和3年の新春を迎え、市民の皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。目ごろから市政の推進ならびに議会活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに感謝を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症対策に始まり、その対策に明け暮れる1年でありました。目に見えぬウイルスがいかに私たちの日常生活や、心理状態に大きな影響を及ぼすか、その深刻さに驚きと脅威を感じています。

また、平成30年7月豪雨災害から2年半が経過いたしました。被災された皆さまの生活再建はもとより、復旧・復興に向けた取り組みは急務であります。

す。議会といたしまして、市民の安心・安全な生活を守り、地域経済への打撃を最小限に食い止めるとともに、一日でも早い復旧・復興を最優先に、執行部とともに真摯に取り組んでまいります。

さらに、地域に目を向けますと、人口減少・少子高齢化が進み地域活動を維持することも課題となっております。こうした状況下においては、画一的・網羅的な行政サービスの提供だけでなく、それぞれの地域特性に応じた行政サービスのあり方の検討も必要です。

こうした諸課題に対応していくため、令和2年度中に策定される総合計画をロードマップとして、施策を推進していかね

われています。じつと我慢する「辛」と新たな芽吹きである「甘」が強い合うことで、しっかりと準備をした分だけ、芽吹くものが大きくなるとされています。

本市においては、平成30年7月豪雨から2年半が経ち、復旧期から復興期に移行します。国・県との協調・連携をさらに強化し、災害に強い安心・安全なまちづくりを進めてまいります。

また、令和3年度からスタートする次期総合計画では、都市像を「健康都市たかはし」と掲げ、身体面の健康だけでなく市民が生きがいを感じ、地域への愛着と誇りを持って心豊かに暮らせるまちを目指します。定住・交流などの土台をしっかりつくり、人のつながりを大切に、共に支え合い、自然や文化を守りながら幸せに暮らし続けられる高梁市の実現に向けて努めていきます。

新しい年が、市民の皆さまにとって、素晴らしい年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

令和3年 年頭のごあいさつ



高梁市長
近藤 隆則

令和3年の新春を迎え、市民の皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。目ごろから市政の推進ならびに議会活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに感謝を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症対策に始まり、その対策に明け暮れる1年でありました。目に見えぬウイルスがいかに私たちの日常生活や、心理状態に大きな影響を及ぼすか、その深刻さに驚きと脅威を感じています。

また、平成30年7月豪雨災害から2年半が経過いたしました。被災された皆さまの生活再建はもとより、復旧・復興に向けた取り組みは急務であります。

そのためには、今は市民の皆さまの命と健康を第一に考え、感染防止対策と社会経済活動の両立に向けて、さまざまな施策を展開していく所存です。

コロナ一色の1年でしたが明るい話題もありました。6月には『ジャパンレッド』発祥の地 丹波と銅の町・備中吹屋のストーリーが日本遺産に認定。9月・11月には備中高梁駅に「WEST EXPRESS 銀河」が停車し、市民や関係者の皆さまとともにおもてなし活動に取り組みました。備中松山城では「猫城主さんじゅーろー」が1年を通じ話題を振りまき、全国のファンの心を癒してくれました。

本年は「辛丑」の年で、五行説で言う「相生」というお互いを強め合う良い組み合わせと言

われています。じつと我慢する「辛」と新たな芽吹きである「甘」が強い合うことで、しっかりと準備をした分だけ、芽吹くものが大きくなるとされています。

本市においては、平成30年7月豪雨から2年半が経ち、復旧期から復興期に移行します。国・県との協調・連携をさらに強化し、災害に強い安心・安全なまちづくりを進めてまいります。

また、令和3年度からスタートする次期総合計画では、都市像を「健康都市たかはし」と掲げ、身体面の健康だけでなく市民が生きがいを感じ、地域への愛着と誇りを持って心豊かに暮らせるまちを目指します。定住・交流などの土台をしっかりつくり、人のつながりを大切に、共に支え合い、自然や文化を守りながら幸せに暮らし続けられる高梁市の実現に向けて努めていきます。

新しい年が、市民の皆さまにとって、素晴らしい年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

写真：天神山からの初日の出(1月1日)